

グループスローガン 美しい時代へ——東急グループ

グループ理念 我々は、グループを共につくり支える志を持ち、この理念を共有する。

【存在理念】 美しい生活環境を創造し、調和ある社会と、一人ひとりの幸せを追求する。

【経営理念】 自立と共創により、総合力を高め、信頼され愛されるブランドを確立する。

1. 市場の期待に応え、新たな期待を創造する。
 2. 自然環境との融和をめざした経営を行う。
 3. 世界を視野に入れ、経営を革新する。
 4. 個性を尊重し、人を活かす。
- もって、企業の社会的責任を全うする。

【行動理念】 自己の責任を果たし、互いに高めあい、グローバルな意識で自らを革新する。



東急エージェンシー 環境方針

制定日 2001年4月1日

改定日 2017年6月23日

TOKYU AGENCY's ENVIRONMENTAL POLICY

【基本理念】

東急エージェンシーは、1997年に制定された東急グループの経営理念（「自然環境との融和をめざした経営を行う。」）に基づき、持続可能な社会の実現とその社会への貢献を目指すため、一企業市民としての社会的責任を自覚すると共に、深刻化する地球規模での環境問題を当事者として認識し、地球環境の保全と負荷低減を考えながら事業活動を行います。

【方針】

東急エージェンシーは、総合広告会社として、また、深く関連する企業群の意思決定の中核として、各種の事業活動ならびに一般管理業務を行い、その領域において以下の通り環境保全活動を推進します。

- I. 資源とエネルギーの有効利用と自然環境への負荷の低減を図るため、事業活動が環境に与える影響を的確に捉え、その評価結果を考慮した環境目的・目標を設定して活動します。また、環境監査を実施すること等により、環境マネジメントシステムを見直し、継続的に改善します。
- II. 環境保全活動の推進にあたっては、環境関連の法律・規則・協定等を遵守します。
- III. 汚染の予防を含む環境保全活動を行うために、必要とされる組織を整備し、以下の項目に優先的に取り組みます。
 - (1) 環境負荷低減に配慮しつつ、持続可能社会実現へ貢献する環境広告・環境企画を開発し、クライアントへの提案活動を推進する
 - (2) 環境配慮型の製品・サービスを優先的に購入・導入する「グリーン購入」「グリーン取引」を推進する
 - (3) 省エネルギー、省資源を推進する
 - (4) 当社の全ての業務に「リユース(再使用)、リデュース(削減)、リサイクル」を適用し、適正に実行する
- IV. この方針および環境保全の活動状況を顧客、株主及び当社が事業を営むにあたって関与するあらゆる方々に必要に応じ公開します。
- V. この方針を全社員に周知すると共に環境教育と身近な活動によって社員一人ひとりの環境問題への意識の向上を図ります。
- VI. 当社に関わりのある企業等に対しても理解と協力を要請します。

2017年6月23日

株式会社 東急エージェンシー

代表取締役 社長執行役員 澁谷 尚幸